文書

一、史料集

No.	標題（名称）	形態	丁数
1	知識御綸旨並御先代様御印物等記録 慶長一五年以降（三五通）　越中射水郡二上山養老寺本覚坊	袋綴	24
(1)	元正天皇綸旨写（知識米軒別一升二合宛永代徴収につき） 養老一年一〇月一七日　（元正天皇）→養老寺 ○偽文書		公26
(2)	加賀二代藩主前田利長、山林寄進御印写 慶長一五年三月一八日　肥前守利長→二上山談義所		公1
(3)	加賀二代藩主前田利長、二上山社頭建立に際し札・巻数など給うにつき礼状写 四月二八日　利長→		公6
(4)	加賀二代藩主前田利長、祈祷の連歌執行に際し懐紙・神供など給うにつき礼状写 一二月二日　肥前利長→		公10
(5)	二上村御印高の内、社領米御印につき覚書 慶長年中（寛永年中）		公24
(6)	二上村御印高の内、三ヶ寺居屋敷高御印につき覚書 寛永年中		公24
(7)	二上山制札写 寛永六年閏二月　横山大膳亮など三名→		公3
(8)	二上山奉加帳　ひせん（ほか） （慶長一五年）		公欠
(9)	加賀三代藩主前田利常直筆奉加帳など取揚げにつき書状 三月一九日　なへ九兵衛など二名→談義所人々中		公11
(10)	奉加として金子一枚渡すにつき書状 七月一二日		公20
(11)	奉加として金子一枚渡すにつき書状 五月二〇日　九兵衛など二名→大音主馬		公19

(12)二上山の堂ふき調うようにつき書状
八月二九日　大音主馬厚用→郡平八　公137

(13)拝殿の指図受け取るにつき書状
八月五日　御印→　公135

(14)造作出来のことを披露につき書状
八月二五日　鈴木権助→二上山談議　公136
○鈴木権助は鈴木権之助で、玉泉院が高岡に残した町奉行の一人である。

(15)年頭のお礼として祈祷の巻数など到来につき礼状
一月一五日　御印→　公17

(16)加賀二代藩主前田利長室玉泉院への祈祷の札到来、ご満足につきますます祈念方申渡書
三月一日　鈴木権助→　公5

(17)加賀二代藩主前田利長室玉泉院より正月の御供米寄進につき書状
一月一六日　公4

(18)うへさまへ献上
一月一六日　公欠

(19)御二方様へ進上
一月一六日　公欠

(20)二上本覚坊など屋敷は玉泉院様御帳の通り安堵につき書状
(元和七年)一一月九日　おくむらいなはなど二名→さい・たつ　公7

(21)寺屋敷は検地帳より除くにつき書状
(元和七年)一一月二四日　(玉泉院印)・さいなど二名→二上たんき所　公8

(22)二上本覚坊など屋敷は検地帳より指し除く由、検地衆へ申し遣わすにつき書状
(元和七年)一一月二六日　よこ山大せんなど二名→　公9

(23)寺屋敷の検地の儀につき申上書
(寛永一一年)戊三月二六日　佐野忠右衛門→　公134

(24)祈祷の礼并三寸一双到来につき礼状
九月五日　御印→　公21

(25)二上山の山分け申付書
九月一六日　御印→　公138

(26)歳暮として巻数など到来につき礼状
一二月二三日　御印→　公22

(27)歳暮として巻数など到来につき礼状
一二月二三日　御印→　公23

(28)年頭のお礼として巻数など到来につき礼状
一月一二日　御印→　公16

(29)年頭のお礼として巻数など到来につき礼状
一月一六日　御印→　公18

(30)加賀十代藩主前田重教子息斉敬の疱瘡の祈祷札到来、平癒につき礼状
(寛政年間)三月一四日　今枝民部→　公14

(31)二上山権現額字の由緒につき書状
丑三月二六日　明王院天澤→射水郡二上山金光院主　公54

(32)加賀十代藩主前田重教側室青操院よりお札いただき恐悦につき披露方願書
(寛政三年)六月二七日　二上山本覚坊→竹川　公12

(33)加賀十代藩主前田重教子息斉敬の脚気平癒祈念の紙奉るにつき痛所撫で方書状
(寛政四年)七月二三日　二上山本覚坊→ますおふ　公13

(34)加賀十代藩主前田重教側室青操院より斉敬快気のお礼いただき恐悦につき青操院へ披露方願書
(寛政年間)一一月二八日　二上山本覚坊→ますおふ　公15

(35)加賀二代藩主前田利長判物写(知識米取集御印)
慶長一五年三月一八日　利長→祈願所養老寺　公2
○後異筆、偽文書

2

二上村史料巻之一　袋綴　50
享保一四年以降(七通)　二上瑞枝(二上久雄)　公139

(1)二上山養老寺明細帳
享保一四年　二上山本覚坊→　袋綴　12　公58

(2)射水郡之内二上山養老寺明細帳　袋綴　11　公67
天明六年　二上山本覚坊

(3)穂觸大明神・天ノ真名井など由緒覚書　罫紙綴　2　公55
年欠

(4)更級右近太夫国政之来由　附り堀内帯刀之伝　袋綴　7　公57
二上山本覚坊

(5)正一位国主二上山大権現開帳署縁起　袋綴　4　公52
文政七年六月八日　二上村→

(6)口伝録　袋綴　3　公292
年欠　二上山二上久雄

(7)二上家由緒草稿　二上村史料生　半紙綴　9　公293
年欠
○「過去帳ト明治六癸酉年七月由緒世系書上帳ニヨル」

3　神社資料第二類　文書綴　6　公149
年欠・断簡（六通）　二上山二上久雄

4　神社資料第三類　文書綴　30　公159
宝暦四年以降（二〇通）　二上山二上久雄

(1)本社造営人足料覚書　続紙　2　公150
二上山養老寺→

(2)本堂再建につき組下へ勧進取り計らい方願書（後欠）　続紙　1　公158
年欠　二上山養老寺→

(3)二上山権現堂再建につき願書（後欠）　続紙　1　公151
年欠

(4)二上山諸堂修復につき貸米拝借方など願書（後欠）　続紙　2　公152
明和三年二月　二上山養老寺三寺→明王院

(5)二上山本堂再建につき氏子一統中へ勧化取持方願書（後欠）　一紙　1　公154
年欠

(6)二上山諸堂修復につき貸米拝借方など願書（後欠）　続紙　1　公153
年欠

(1)権現堂修復料及び道具料につき銀札拝借方願書　続紙　2　公155
宝暦六年三月　慈尊院など三寺→明王院

(2)拝借銀札三貫三百目請取状　一紙　1　公60
宝暦六年六月　越中二上山慈尊院など三寺→明王院など三寺

(3)三ヶ寺、拝借銀を米にて返上方願書案　一紙　1　公61
宝暦一〇年九月一七日　越中□　□→明王院

(4)拝借銀を米にて返上方願書（後欠）　続紙　1　公62
（宝暦一〇年）

(5)二上山定書につき口上書（後欠）　続紙　1　公161
年欠
○宝暦四年定書（5(1)に関連）
○(6)の照会につき答書

(6)二上山定書等につき照会（後欠）　続紙　1　公160
年欠　土谷忠蔵など二名
○(5)と関連

(7)御貸米二石返上につき覚書　切紙　1　公63
（宝暦一〇年）
○(4)と関連

(8)米五十石拝借方願書　一紙　1　公64
天明四年一月　越中二上山慈尊院など三寺→明王院

(9)拝借御貸米代銀は算用場平均値段にて返上方申渡書　一紙　1　公65
（天明四年）九月二二日　横山又五郎→明王院

(10)拝借御貸米代銀今年当り分返上につき申上書　切紙　1　公66
天明五年　慈尊院など二寺→明王院

(11)拝借銀返納方につき覚書　切紙　1　公156
（寛政七年に相済）

(12)砺波郡村々難渋により石動山并二上山知識米猶予方につき書状　続紙　2　公133
天保七年一〇月　162

(13)二上山定書　続紙　3　公163
天保一一年八月　慈尊院義海・本覚坊覚雄・金光院信成→

(14)定書
天保一二年丑九月　養老寺　一紙　1　公132

(15)加賀藩十三代藩主前田斉泰の二上山登山につき郡奉行の指図次第に準備心得方書状
嘉永三年四月二六日　慈尊院など三寺→　続紙　3　公129

(16)加賀藩十三代藩主前田斉泰帰国の節の射水郡守山小休所を慈尊院に仰付方願書
嘉永五年三月　二上山慈尊院など三寺→明王院　続紙　2　公128

(17)二上神社御用状抜書
明治三年一〇月二三日～二七日　続紙　3　公294

(18)年中大小祭礼二十四度祭典料覚書
（明治初年神仏分離直後）　一紙　1　公295

(19)本地弥陀如来像由来
年欠　一紙　1　公296

(20)獅子舞余興一覧
年欠　活版刷　1　公297

5

射水神社関係書類第四類　文書綴　14　公302

宝暦四年以降（一三通）　二上山二上久雄

(1)二上山三ヶ寺諍論裁決につき申渡條々書（後欠）
（宝暦四年）　半紙　1　公59
○4・(5)に後欠分の写あり

(2)当山権現額本体紛失につき詮議方願書
寛政一一年一月二三日　養老寺→寺社奉行所　一紙　1　公68

(3)二上山権現開帳につき申渡書
文政七年二月　富田外記など二名→波着寺　一紙　1　公53

(4)某願書（後欠）
年欠　続紙　1　公157

(5)二上山権現宮諸堂并三ヶ寺修復仰付方願書控
天保二年一〇月一三日　二上山慈尊院など三寺→波着寺など三寺　続紙　2　公76

(6)慈尊院差入れの二上山権現宮諸道具の請出しにつき慈尊院聞糺方願書
（天保三年）　一紙　1　公欠
○6・(17)に関連

(7)知識米年々減少につき寺社奉行より富山領へ御觸方願書
天明五年九月　養老寺→明王院　袋綴　2　公欠

(8)石動山・二上山知識米小前の者より取立差止方申渡方禀議
明治二年七月　越中諸郡宰→金沢藩民政寮　袋綴　2　公欠
○同年八月、両山へ申渡につき達　民政寮→

(9)射水神社国幣中社列達
明治四年六月　大政官→射水神社　袋綴　1　公欠

(10)二上山祭神日覚書
（明治初年）　養老寺（神仏分離前）　続紙　2　公56　164

(11)慈尊院再興不許可につき申渡書写（射水神社分社地并御拂下所等見取絵図付）
明治一二年六月　石川県令千坂高雅→　半紙　1　公308

(12)射水神社大河彦宿弥命などにつき覚書（神名帳考證）
（明治初年）　罫紙　1　公299

6

(13)礪波旧事記（新聞記事）
（明治初年）　藤花堂主人　1　公298

6

御用留帳　袋綴　123　公140
○文政一二年に始まり天保五年頃までの本覚坊等の記録（六七件）

(1)二上山三ヶ寺無住につき一山縮方請書
文政一二年一〇月　宝蔵坊→明王院など二寺　公70

(2)見合印鑑の指上につき申渡書
文政一二年一〇月二三日　太田五太夫→本覚坊　公69

(3)先達の場所廻方後に帰山なしは不法、無住により金沢明王院にて定納受取につき罷越し方申渡状
文政一二年一一月一二日　二上山惣院代宝泉坊→中郡先達勧行院　公71

(4)慈尊院無住中は同院拝領山へ登山禁止につき申渡書
年欠　公141

(5)本覚坊などの後住の儀につき仰渡条々書　公72
文政一三年六月一八日　明王院→水戸田村密蔵寺

(6)飛脚賃渡し方につき書状　公142
文政一三年　→前田式部など三人

(7)後住職仰渡しにつき祝儀など覚書　公73
文政一三年八月　本覚寺覚雄など三人

(8)富山城并町方焼失見舞として富山寺社奉行所へ参上につき覚書　公74
文政一三年八月　二上山養老寺

(9)二上山田地虫送り祈願につき覚　公75
天保二年五月

(10)持宮調理につき申上書　公77
天保二年　越中二上山養老寺→波着寺など三寺

(11)祭礼時に慈尊院へ差入れの二上山権現宮諸道具の返却につき詮議方願書　公78
天保二年一二月　二上山本覚坊など二寺→波着寺など三寺

(12)拝領山の金光院配分地と二上村光蓮寺との境界争い、同寺との喧嘩につき詮議方願書　公79
天保三年四月　二上山本覚坊→波着寺など二寺

(13)寺社所へ献上の品々書上　公80
天保三年五月一六日　養老寺→寺社奉行所

(14)当山祭礼附箱入諸道具の散乱あり、不審につき届書　公81
天保三年　二上山慈尊院など三寺→波着寺など三寺

(15)本覚坊門前平右衛門を当山権現宮越中知識初穂米引立に雇いたきにつき申上書　公82
天保三年五月　二上慈尊院など三寺→波着寺など三寺

(16)船橋上り口権現宮往来棒杭の書印につき覚書　公83
天保三年五月

(17)慈尊院へ差入れの二上山権現宮諸道具の返却につき再願書　公84
天保三年六月　二上山本覚坊など二寺→波着寺など三寺

(18)二上山仁王田の寄附次第につき口上書　公85
天保三年七月晦日　二上村孫三郎など二人→二上山養老寺

(19)下八ヶ新村仁王田の寄附次第につき口上書　公86
天保三年七月晦日　下八ヶ新村肝煎新左衛門→二上養老寺

(20)仁王田米の次第などにつき口上書（断簡）　公87
天保三年一〇月　→二上村肝煎源右衛門など二人

(21)権現田・仁王田の替わらざるにつき答書　公89
天保三年一〇月　二上山本覚坊覚雄など二人→

(22)氷見町金光院を帳付役より指除きのところ、再願につき趣意書指出方申渡書　公90
天保三年一一月二〇日　二上山奉願所本覚坊→江尻村観音寺文道

(23)慈尊院門前新兵衛なる者の同院隠居体にて村々肝煎方へ廻るは迷惑につき申上書　公91
天保三年閏一一月一五日　二上山本覚坊など二寺→波着寺など三寺

(24)拙寺門前覚道の知識場所へ廻るは関係なしにつき答書　公92
天保三年閏一一月二〇日　二上山慈尊院など二寺→波着寺など三寺

(25)慈尊院弟子道心覚道につき預状　公93
天保三年閏一一月一九日　二上山慈尊院など二寺→

(26)慈尊院無住につき諸堂鍵渡方申渡書　公94
天保四年二月一二日　本覚坊など二寺→慈尊院留主居宜海房

(27)慈尊院祐賢遺書見届一件につき留　公95
天保四年二月二三日　本覚坊留

(28)寺号在所につき申上書　公96
天保四年三月　慈尊院など三寺→波着寺など三寺

(29)当山権現宮諸道具を慈尊院が質入れにつき質受代銀拝借方願書　公97
天保四年三月　二上山本覚坊など二寺→波着寺など三寺

(30)二上山権現宮諸道具の宝蔵へ納置き、三か寺の立会いにて封印などにつき請書
天保三年一〇月　慈尊院など三寺→篠原監物など三人　公88

(31)納屋建替えにつき代銀渡方願書
天保四年四月　二上山本覚坊→波着寺など三寺　公98

(32)借財返済難儀につき御内意の通り弁済方再願書
天保四年四月　二上山本覚坊→　公99

(33)納屋建替につき代銀渡方願書
天保四年四月　二上山本覚坊→波着寺など三寺
○(31)と同文　公98

(34)慈尊院弟子覚道入用の品につき指出方申渡書
天保四年五月二二日　公事場牢賄才許坂本井左衛門など二名→明王院役僧中　公100

(35)慈尊院弟子覚道入用の品につき指出方申渡書
天保四年五月二六日　明王院役僧→二上山本覚坊など二寺　公101

(36)慈尊院弟子覚道入用の品につき指出方請書
天保四年六月一〇日　二上山本覚坊など二寺→明王院役僧中　公102

(37)諸場所役僧留（断簡）
天保四年　公103

(38)二上山慈尊院後住職披露のため出府につき案内状
天保四年七月一五日　光明寺→本覚坊など　公104

(39)放生津光明寺鏝海に慈尊院後住仰付につき申渡書
天保四年七月一七日　明王院など二寺→慈尊院組合慶高寺など五寺　公105

(40)慈尊院別当職の儀などにつき心得方仰渡書
天保四年七月　組合中→明王院　公143

(41)慈尊院後住披露及び什宝引渡方につき条々書
天保四年八月二日　公106

(42)慈尊院門前五兵衛の出府につき組合指添出府方申渡書
天保四年一〇月一九日　波着寺など二寺→本覚坊など二寺　公107

(43)天保四年御修復奥書控
天保四年一二月　二上山養老寺年預所→寺社奉行所　公117

(44)お尋ねにつき寺社所へ出府方申渡書
天保四年一一月晦日　波着寺など二寺→本覚坊など二寺　公108

(45)前慈尊院借財の弁済につき寺社奉行所にて裁許方願書
天保四年一二月七日　二上山本覚坊→波着寺など二寺　公109

(46)礪波郡津沢村室屋へ預け置きの当山権現宮知識米、魚津改方封付につき渡方願書
天保四年一二月一八日　砺波郡先達兼帯越中観音寺など二寺→二上山養老寺年預所　公116

(47)礪波郡津沢村室屋へ預け置きの当山権現宮知識米を魚津改方封付につき渡方願書
天保四年一二月一一日　二上山養老寺年預所→寺社奉行所　公113

(48)当山権現宮知識初穂米、難作にて取集めかねるにつき郡方取捌方など願書
天保四年一二月　二上山雇役僧越中江尻村観音寺など四寺→二上山養老寺年預所　公118

(49)二上山五香など覚書
天保四年　公144

(50)知識米を貴寺にて取集めは当山不縮につき書状
（天保四年）一二月一五日　本覚坊→金光院　公115

(51)天保元年砺波郡中田村太田屋より慈尊院へ口入元銀元利指引書
天保四年一二月七日　二上山本覚坊→（寺社奉行所）　公110

(52)慈尊院の借財返済年賦の件につき経緯届書
天保四年一二月一一日　二上山本覚坊覚雄→御用番篠原監物　公114

(53)門前者難渋につき救方願書
天保四年一二月九日　二上山本覚坊→波着寺など二寺　公111

(54)門前者難渋につき下渡銀請取書
天保四年一二月九日　二上山本覚坊→寺社御奉行　公112

(55)本覚坊取替銀の十年賦返済につき請書
天保四年一二月　中田村八郎右衛門など七名→寺社役所　公119

(56)権現宮祭礼諸人用などにつき定書
天保五年　公145

(57)二上山権現宮拝領山縮方山番人の儀につき窺書
天保五年　公126

(58)二上山権現宮三月八日祭礼の行列次第は先規通りに仰渡方願書
天保五年　公146

(59)両国中人高改めにつき触下寺庵・遠所門前の人高など指出方申渡書
天保五年四月二六日　品川左門→波着寺など二寺　公120

(60)人高改書の明王院まで指出方につき申渡書
天保五年四月　波着寺→真言一流中　公121

(61)本覚坊、人高書上
天保五年五月　二上本覚坊→波着寺など二寺　公122

(62)寺門前男女人高書上
天保五年五月　（二上山本覚坊）→　公123

(63)諸場所・諸算用方雇役世話料などにつき定書
天保五年　公147

(64)二上山三ヶ寺知識旦廻役僧の儀につき定着
天保五年　公148

(65)来年より三ヶ年借上銀仰付につき門前の者どもへ上納方申渡書
万延一年六月九日　寶集寺→安居寺など五寺　公125

(66)江戸城本丸焼失による借上銀仰付につき門前の者どもへ用立方申渡書
万延一年六月二日　織田左近→　公124

(67)借上銀仰付につき門前の者どもへ用立方申渡書（後欠）　公127

7　正一位国主二上大権現略縁起　続紙　3
文政七年六月九日　山主観空　公51

8　二上山（説明原稿）　袋綴　3
（大正二年）一一月九日
○「十一月九日、公評会出演ノ説明ノ原稿」

9　祭神記由緒記　罫紙綴　13
昭和二年　村社射水神社分社
○「社掌二上贇雄（よしお）」印

10　（射水神社ノート）　罫紙綴　18
年欠
（2）「二上山の由来を記す」罫紙綴六枚

11　二上村内天然紀念物並ニ史蹟等調査稿　袋綴　7
年欠

12　二上家系由緒　罫紙綴　10　公291
年欠
○筆者二上贇雄の経歴記事の終わりは昭和六年三月。
以下異筆（豊）昭和二三年まで。さらに昭和五二年謚輝死去の追記あり。

13　二上家由緒　罫紙綴　6
（昭和二年）
○二上贇雄の経歴の記事の終わりは昭和九年十二月一日である

14　二上山養老寺拝領山山境分間絵図（A）　絵図　1
万延一年五月　二上村養老寺三ヶ寺
○慈尊院蔵
○双方和順書の記載あり。奥の御前、城跡山の記載なし
○分間図式・百間曲尺五寸（一，二〇〇分の一）
タテ六七．二×ヨコ一八五．五

15 二上山養老寺拝領山山境分間絵図(B) 絵図 1
万延一年五月　二上村養老寺三ヶ寺
○二上射水神社文化財保存会蔵
○奥の御前、城跡山の記載あり。(裏書) 文久二年四月、隣村東海老坂村・城光寺村・下田子村の肝煎・組合頭の署名
○分間図式・百間曲尺五寸(一，二〇〇分の一)
タテ一五三・六×ヨコ一九〇・八

二、神社関係

16 大平山畠開方願書 一紙 1 公29
寛保一年　二上荒屋村源兵衛など二人→慈尊院・金光院・本覚坊

17 諸堂修復方願書(前後欠) 続紙 1
明和三年二月　慈尊院など三ヶ寺→明王院
○3(4)のあと〈貼り合わせ

18 初穂米等減少につき取計方願書(前欠) 続紙 1
寛政五年八月三日　養老寺→高岡町年寄・算用聞・町肝煎など

19 利長様御印物写差上につき申上書 一紙 1
寛政六年六月　養老寺→明王院

20 山売り渡し証文 一紙 1 公41
寛政一〇年一二月　又次→弥三右衛門
○村役人の奥書あり

21 山売り渡し証文 一紙 1 公42
寛政一〇年一二月　→平四郎
○村役人の奥書あり

22 山売り渡し証文 一紙 1 公43
寛政一〇年一二月　佐次衛門→彦九郎
○村役人の奥書あり

23 山売り渡し証文 一紙 1 公44
文化四年一二月　渡り村四郎三郎(印)→二上村茂右衛門
○(裏書)「表書之通り見届置申候　二上山本覚坊(印)」

24 山売り渡し証文 一紙 1 公45
文化六年一〇月　佐次右衛門→彦九郎
○末尾奥書　村肝煎庄三郎などより養老寺宛て

25 山売り渡し証文 一紙 1 公46
文化一四年一〇月　金光院(印)→谷内、久蔵

26 山売り渡し証文(後欠) 一紙 1 公48
年欠
○「一、鐘撞堂一割」の記入あり

27 山売り渡し証文(後欠) 一紙 1 公49
年欠

28 山売り渡し証文(後欠) 一紙 1 公50
年欠

29 当寺拝領山支配申付書 切紙 1 公47
天保二年四月　二上山養老寺(印)→忠左衛門

30 五場所集米定書(前欠) 続紙 2
天保一一年八月　慈尊院など三ヶ寺→
○4(13)のあと〈貼り合わせ

31 二上山養老寺拝領山と二上村領古田畑等境界分間野帳 袋綴 43 横半帳
万延一年五月　殿村津幡江村喜兵衛・串田村久佐衛門→
○14二上山養老寺拝領山山境分間絵図(A)作製の際の野帳

32 諸堂修復方願書 続紙 1
(明和三年一月)
○3(4)(明和三年二月)に関連

33 寄進人足依頼状(前欠) 続紙 1
年欠　七月　養老寺→高岡町御役人衆
○文中に「正徳二年造立時高岡町より寄進人足一，七一〇人」の記載あり

34 二上村太郎右衛門より年貢米請取につき通知(前欠)　切紙　1
年欠一一月二二日　本覚坊秀道→支配役上日寺

35 往復之書状・神仏不二章・両部習合神道三巻合本　袋綴　39
年欠　覚雄

36 復飭神勤などの儀につき約定一札　一紙　1　公130
明治二年二月　(慈尊院など三寺)→宝集寺

37 慈尊院・金光院の勤め方などにつき条々願書案　続紙　2　公131
明治二年二月　(慈尊院など三寺)→宝集寺

38 射水神社々地ほか八ヶ所払下方願書　罫紙綴　8
明治四年八月二七日　第二十二区二番組射水郡二上村①二上定延・祐雄　②③願人総代大菅庄三郎など二名→七尾縣租税係
○①「免除地」として「山地反別三町九反一畝十六歩九厘」あり。うち「壱町九反三畝二歩」の免除が「社地」。社地のほか、日吉社、悪王寺社、院内社、諏訪社、射水神社より日吉社まで道、山地之内小道、墓地四ヶ所、三味地。
②①と同内容に続き、「元居屋敷未進高上地御払下願」(明治六年三月、二上村金光院→)と「記(金光院の史料と同内容)」(二上村二上定延・祐雄→)。
③「明治三年分卦高ほか田畑払下方願書」(分卦高・二十三石二斗)その反別「二町三反四畝四歩七厘」、その内「壱反六畝二十七歩二厘」が「江道墓引…」などの田畑記載あり。

39 二上村元持山払下願(永代・請山・樹木育成)　文書綴
明治四～六年
○①明治四年一二月「御締山の卸山稼方につき願書」(射水郡西條組二上村組合頭久次など一一名→金沢県庁)　公172
②明治五年五月二一日「御締山御解願方奉願候書附案」(堀三之丞など一一名→七尾県御役所)　公264
③明治五年五月二七日「御締山御解願方等ニ付重而奉歎願候書附」(堀三之丞など一一名→七尾縣御役所)　公262
④明治五年五月二七日　(③と同内容)
⑤明治五年六月「御管地山御払下ヶ代價書上帳」(射水郡二上村堀三之丞など一〇名→七尾県役所)

⑥明治五年八月「私共持山御払下ヶ願ニ付重而奉願候書附」(第二十二区二番組射水郡二上村中豊次郎など一一名→租税課)　公256
⑦明治五年九月九日「二上村元養老寺拝領山、社人中へ払下方願書」(大菅庄三郎など二一名→七尾県役所)
⑧明治五年　(②③とほぼ同内容)　→七尾県役所
朱字「正控」
⑨明治六年七月「射水神社元拝領山等入札御払下願」(二十大区堀義太郎→権令山田秀典

40 二上元養老寺拝領山之内村方請山新開諸雑用銭方願書　袋綴　4
明治五年二月　二上村組合頭久治など五名→区長

41 分卦高御払下奉願候書付　罫紙綴　6　公263
明治五年五月　百姓願人惣代堀三之丞など一一名・副申一名→七尾縣御役所

42 二上山元養老寺等居屋敷地子免許地望無御座書付　切紙　1
明治五年六月　第二十二区二ノ小区二上村元門前上田庄右衛門など三名→七尾縣御役所

43 射水神社上地払下願書一件　罫紙　4
明治五年八月二七日　射水神社権禰宜二上定延、主典二上祐雄→租税課
○②射水神社上知歩数代価図り(横半帳)
明治六年一二月　二上定延・二上祐雄
③射水神社上知払下地券所税取立帳(長帳)
明治七年三月　二上村戸長
④元拝領山御払下代価上納写(一紙)　七月一四日

44 寄留人届　袋綴　10
明治六年八月　二上村戸長→一九大区区会所

45 国泰寺・射水神社山林御払下につき請書(案)　罫紙綴　6
明治六年八月　(国泰寺)落札人太田村西田實應→(射水神社)落札人二上定延・祐雄

46 射水神社々地拝借地請書　袋綴　3
明治六年　第十九大区小二区射水郡二上村拝借人二上祐雄など三名

47 請山地所の儀につき訴書　罫紙綴　27
明治七年六月三〇日　大菅庄三郎→権令山田秀典
○原告人は「農大菅庄三郎」、被告人は「同村神職二上定延」など三名

48 射水神社元御寄附高札有の分につき答　一紙　1
明治七年六月　第十六大区二上村戸長村長平→

49 養老寺本地仏釈加牟尼如来開扉願ほか　罫紙　1
明治七年七月　金光院住職再基信教ほか戸長・区長連名→新川権令山田秀典
○②出開扉願(再)　明治八年四月一〇日
(「兼而之公布・戻シ不都合・候条難聞届候事」)
③出開扉願(再)　明治八年五月二二日
④出開扉願　明治九年三月
⑤開扉は不都合につき差止方達
明治一〇年八月一三日　権令山田秀典→
⑥右につき請書　金光院住職→権令山田秀典

50 御払下地代上納未につき届　罫紙　3
明治八年二月　第十六大区小二区射水郡二上村二上祐雄など三名→権令山田秀典

51 社寺元拝領地之内其神官僧侶へ御払下につき問合せ状　罫紙　1
明治八年二月四日　射水庁詰番→第十六大区等正副区長

52 旧居屋敷御払下ヶ願　罫紙　2
第十六大区射水郡二上村二上定延→参事成川尚義
○②申立の趣は後住相続人へ譲渡の確証無く採用成り難し(写)　明治八年七月二五日　新川県庁(印)

53 田地虫払祈祷方願状　一紙　1
明治八年七月　二上村→射水神社神官

54 宮方願書綴　袋綴　9
明治八年九月一九日　二上村
○付図あり

55 慈尊院移転の本約定証副証　罫紙　1
明治八年

56 社地反別届并図面　罫紙　2　公192
明治八年三月　戸長村長平・副戸長長谷久蔵→権令山田秀典

57 射水神社旧社地見取絵図(明治八年)　一紙　1　図面　3　公192

58 獅子頭氏子にて預かりたく願書　罫紙　1
明治八年四月二二日　射水神社惣氏子→射水神社庶務課

59 越中国県社村社所在並□官掌姓名記　袋綴　13
明治初年

60 射水神社分社願関係文書(写)　原稿用紙　13
明治八～九年

61 射水神社分社願につき地坪等届　罫紙　3
明治九年一月二二日　第十六大区小二区二上村副戸長長谷久蔵など六名→権令山田秀典
○(返書)「地坪過分・有之候条…更・絵図面ヲ製シ可屆出事」
二月八日付再届添付

62 射水神社御遷座につき分社願　罫紙綴　3
明治九年三月二二日　第十六大区小二区射水郡二上村氏子惣代大菅吉郎左衛門など九名→権令山田秀典
○(返書)「書面之趣者教部省江上申中ニ付、全省□指令有之次第何分之達ニ可及事　明治九年三月三日(新川県印)」
○日(新川県印)」

63 射水神社分社臨時祭につき伺　罫紙　2　公306
明治一〇年六月一三日　射水神社宮司加藤里路→石川県権令桐山純孝
○開置書あり

64 射水神社分社願に付必用地等願　罫紙　1
明治九年六月一六日　二上村副戸長長谷久蔵など三名→石川県権令桐山純孝
○他、写、案文等一括

65 射水神社分社附属地御払下願　罫紙綴　3　公266
明治一〇年六月　第四大区小六区射水郡二上村氏子惣代大菅庄三郎など五名→石川県権令桐山純孝
○(返書)「更ニ出願可改…」

66 御払下地所開墾願　罫紙　2
明治一一年　二上定延など七名→石川県大書記官熊野九郎
○添付　見取絵図一枚

67 射水神社分社関係断簡
明治

68 山地の義申立一二ヶ条　罫紙綴　9
明治一四年八月八日　大菅庄三郎→石川県令千坂高雅

69 二上射水神社御復座に伴い慈尊院移転の本約定証添書　罫紙　2
明治一〇年　二上村細野藤平・長谷久蔵→慈尊院住職芹谷法順
○同文二通

70 国幣中社射水神社御復座歎願　罫紙綴　14　公310
明治二七年　（氏子細野藤平など一九一名）→
○添付①国幣中社射水神社移転ノ稟請　活版刷　6
付記「射水郡会ノ議決ヲ経テ県知事閣下ヘ稟請シタルモノナリ、二上崎」
添付②由緒書（罫紙にペン書）「二上山」「人身御供の説」　罫紙綴　19

71 射水神社鎮座地復旧の義に付請願書　罫紙　1　公313
明治二七年　射水神社氏子総代連署印→射水神社宮司加藤里衡

72 （官社祭神考證）　袋綴　5
明治一一年三月
明治二八年一一月二三日（二上久雄写）
○射水神社の分のみ書写

73 神社神職定員御届　罫紙　1
明治二八年一一月　惣代長谷久蔵など三名→富山県知事徳久恒範

74 二上射水神社御復座請願に付約定書　罫紙　1
明治二八年　細野藤平・長谷久蔵→慈尊院住職芹谷法順

75 射水神社御復座請願に付為替取約定書　罫紙　2　公311
明治二九年三月　富山県射水郡二上村大字慈尊院住職芹谷法順（印）など五名→同県同郡同村総代細野藤平など八名
○他に関連書類七通（明治二八年、二九年）

76 射水神社旧地へ御復座に付き社殿等運送入費予算表　罫紙綴　2
明治二九年　射水神社惣代長谷久蔵→射水神社宮司加藤里衡

77 射水神社旧地へ御復座願　罫紙綴　2　公312
明治三三年　二上村氏子惣代森茂助など四名
○写一通

78 二上村官有地山林上地処分取調の件　罫紙　17
明治三四年七月二七日　二上村長川崎喜太郎→射水郡役所奥田貞済

79 二上字谷内国有林払下願の契約締結に関する書類　一紙　1
明治三五年三月二八日　石川大林区署長林務官松本収　→願人射水分社々掌二上久雄など四名

80 分社の本殿・拝殿屋根瓦葺き費用の半額寄附申出についての承諾書　罫紙綴　6
明治三七年四月　惣代并氏子
○寄附申出人　木下宗平

81 （祝詞集）　袋綴　47
明治三八年七月　二上久雄

82 二上射水神社分社の基本財産を明細帳に登記の願書、その他関連書　罫紙　22
明治四〇年六月五日　社掌二上久雄ほか惣代など七名→富山県知事川上親晴

83 進達扣綴　罫紙綴　11
明治四四年四月二五日　射水神社分社々務所

84 二上村鎮座攝末社地番等覚　罫紙　1
年欠
○罫紙は二上村役場用紙のため、明治二二年以降、二十年代と思われる

85 社務関係綴および雑件
明治初年
○虫喰および整理不能分

86 宮方萬造帳　長帳　7
大正五年一二月六日　二上村第一区長

87 二上春子刀自葬儀関係　長帳　21
大正七年七月一六日
○二上春子刀自大正七年七月一六日没
②故春子刀自幣帛料
③幣帛料受納帳
④葬祭支払金等書上

⑤故二上春子刀自葬祭費精算帳
⑥十日祭幣帛料

88 射水神社遷座記　罫紙綴　16
大正七年一月八日
○明治六年～同八年の関係文書写
合綴　国幣中社射水神社明細書

89 射水神社分社内枯損・障害木の伐採願書并許可証等分社々木明細書と同絵図　罫紙綴　12
大正一〇・一一年　射水神社分社→富山県庁射水郡役所

90 祭式修了証　一紙　1
大正一三年八月一四日　皇典講究所長一木喜徳郎→二上贇雄

91 村社射水神社分社社掌任命書　一紙　1
大正一五年五月二四日　印(富山県)→二上贇雄

92 大正十年度以后諸書類控綴　罫紙綴　160
大正一〇年一〇月　二上村鎮座射水神社分社社掌二上贇雄

93 (神職関係綴)　謄写刷　66
昭和二年

94 立木竹台帳　謄写刷　77
昭和二年　村社射水神社分社

95 昭和三年度公文書綴　袋綴　55
昭和三年　(二上)贇雄

96 公文書綴　謄写刷　50
昭和四年　二上贇雄
○県等からの通達を綴じたもの。謄写刷多し。三九件。

97 神社土地登録申請　罫紙　2
昭和四年頃　射水神社分社→県知事山中恒三郎

98 公文書綴　33
昭和五年　射水神社分社
○県などからの通達集。二二件。

99 履歴書　罫紙綴　6
昭和五年　二上贇雄

100 公文書綴控　34
昭和六年　射水神社分社　二八件

101 宮方万造帳・宮方人足出物等根帳　長帳　10
昭和七年　二上村第一区

102 供進米袋氏名　袋綴　13
昭和八年四月　社掌二上贇雄

103 神職・氏子崇敬者・惣代名簿　罫紙綴　12
昭和九年　村社射水神社分社

104 祝詞　小奉書　1
(昭和一二年)
○日支事変開戦の文言あり
射水神社分社に奏上の祝詞

105 一般書類綴　罫紙綴　79
昭和二三年～二七年　越中総社射水神社
○二上村地引絵図(明治八年九月・一一月製)が付属

106 各神社関係書類綴　袋綴　20
昭和二五年

107 社務関係雑件
昭和二七年以降

108 越中総社射水神社氏子名簿　袋綴　14
昭和三三年四月二二日

109 越中総社射水神社日誌　ノート　38
昭和三七年～四三年

110 宮万造控　ノート　17
昭和四八～五〇年

111 越中総社射水神社社務所新築略説書(コピー)　罫紙　9
昭和五三年四月

112 南八ヶ神明社氏子名簿　袋綴　11
昭和(戦後)

113 (神道関係雑書)　横半帳　42
年欠

114 降神詞・昇神祭詞　小奉書　1
年欠

115 越中総社射水神社史　昭和四三年ごろ　ノート　7

116 二上射水神社文書写真・二上射水神社資料　平成五年五月二六日　○菊池武撮影　写真　20

三、二上村方関係

117 射水郡二上村村御印　寛文一〇年九月七日　↓二上村百姓中　○包紙・木箱入り　一紙　1　公27

118 射水郡下八ヶ新村城光寺村・懸開発村・荻布村領川端畠新開申付状　享保七年三月二二日　別所忠兵衛(印)等七人↓二上村平兵衛等四人　続紙　1　公28

119 二上村用水図帳　天保六年一〇月　射水郡惣年寄　年寄並↓二上村　袋綴　20　公36

120 水門図り帳写　天保六年一〇月　川合又八等一〇人↓二上村　袋綴　21　公37

121 御普請所川除土居崩流につき見分方願　弘化三年三月二七日　二上村肝煎久次等五人↓大門新町與右ヱ門　南安左ヱ門　一紙　1

122 二上村用水図帳　嘉永一年九月　射水郡御扶持人↓二上村　袋綴　19　公38

123 肝煎願　安政六年七月　五十里村庄右衛門等八人↓改作奉行所　継紙　2

124 村の者鏡磨稼のため出国につき、関所通切手裏印願書　万延一年一〇月二一日　二上村肝煎孫七郎等五人↓高島庄右衛門　一紙　1

125 二上村用水図帳(写)　文久一年九月　射水郡御扶持人　罫紙綴　15　公39

126 宗門宗判相調理書上申帳　慶応三年一〇月　射水郡西條組二上村↓高島庄右衛門　袋綴　6　公165

127 (村方雑用人別目出し帳)　(江戸時代)午四月　長帳　4

128 (村雑用人別仕出帳)(前欠)　年欠　長帳　18

129 二上村等持高帳(前欠)　年不詳　○二上村・城光寺村・太田村　○十村所用のものと思われる。　袋綴　1

130 宗旨人別改帳　明治二年一月　二上村肝煎・孫七郎ほか五名↓高島庄右衛門　長帳　30　公166

131 領内立毛枯穂等に付除内米等惣見分野帳　明治二年八月　孫七郎、茂右ヱ門、吉助、七右ヱ門、入百姓七兵ヱ　横半帳　53

132 領内立毛損毛等に付除内米等惣見分野帳　明治二年九月　孫七郎、茂右ヱ門、吉助、七右ヱ門、七兵ヱ　横半帳　21

133 領内立毛損毛等に付除内米等惣見分野帳　明治二年九月　忠左衛門、藤兵衛、長八、惣助、久蔵　横半帳　15

134 領内立毛損毛等に付除内米等惣見分野帳　明治二年九月　忠三郎、三之亟、佐次兵衛、十右衛門、八三郎　横半帳　16

135 新開願方に付願書口書都而日記巨細帳(後欠)　横半帳　39　公30〜34
明治三年四月一九日　二上村肝煎孫七郎等一二人
→新田才許衆
○七月一八日まで

136 新開願方並山稼等願書写　袋綴　31　公35
明治三年

137 夫喰籾被仰付候に付弐拾石高持以上御指除拾石高持半貸付に被仰渡候に付銭歩作高江割付並籾受取方雑用等請拂指引帳　長帳　18
明治三年四月　二上村肝煎所

138 二上橋架設に関する書類　附、長谷部兵吉のこと　二上橋銭訴訟の事　罫紙綴　19
明治三〜一五年
○メモ
「本写本原書類は長谷部兵次翁の所蔵なり。昭和六年十月末、木町に関する郷土展覧会開催の際、借覧写取る兵次翁は即、二上橋架設者間島屋兵吉氏嗣也

昭和六年十月廿五日記　増山安太郎」
○同、右のタイプライター仕上げ（18.5×26.0）添付

139 人別相改書上申帳　長帳　24　公180
明治五年三月　第七区壱番組二上村

140 高其外明細取調帳　袋綴　3
明治五年四月　射水郡二十二大区之内二ノ小区二上村→七尾県役所

141 持高記帳　袋綴　20　公183
明治五年　第二十二区二番組二上村

142 戸長役場事務関係　一括
明治五〜一八年

143 出生届等　一括
明治五〜九年

144 用水、堤防、橋関係　一括
明治五〜一四年

145 拾人組合帳　長帳　11　公179
明治六年七月　二上村→

146 送籍証　罫紙　1　公314
明治六年九月　副区長・北條東吾→第十九大区正副区長

147 永代替地約定証（岡湯用水関係一件）　罫紙綴　2
明治六年一〇月　東海老坂村上坂五平→二上村百姓惣代大菅庄三郎等六人
○関係文書
①定山請證文之事明和五年六月二一日「二上村岡湯用水湯坪并土取場等に山一口請申に付、右為山代り法花坊田にて前書之通（百三拾八歩七厘）永代相渡申通相違無御座候」二上村肝煎孫三郎→東海老坂村五兵ヱ（写）　続紙　2
②卸山證書之事　明治六年四月一二日　一紙　3
請山證書之事　村役人⇄居村細野藤平
③用水、溜井等書上　明治六年七月　罫紙綴　2
④山地券百姓惣名にて御書換願　明治七年一〇月　一紙　1
細野藤平（ほか四人）→権令山田秀典
⑤山地所之義に付尋合願　明治一一年一二月　二　罫紙　1
上村→石川県令桐山純孝
⑥「東海老坂字岡の湯」青焼図　図　1

148 越中国射水郡二上村堤防道橋等自費普請出来帳　袋綴　5　公272
明治六年

149 越中国射水郡二上村堤防道橋等自費普請書上　袋綴　5　公272
明治七年二月　二上村副戸長山崎忠平ほか三名→守山区会所

150 明治六年一月一日より同年一二月三一日まで民費書上　和紙綴　3
明治七年五月　第十六大区小二区二上村→

151 「二上村用水図帳」　罫紙綴　14
明治七年六月

152 御普請所杭打人足等書出帳　長帳　7
明治七年八月二〇日より　射水郡二上村→

153 堤防御普請巻書物　長帳　1
明治七年九月　戸長村長平
○表紙のみ

154 年貢米米代銭并山方雑用共私共取替居候分不指出に付訴　卦紙綴　22
明治七年　副戸長山崎忠平　長谷久蔵→

155 去る明治二巳同三午年年貢米代等不足之分入詰方僉儀受書　明治七・八年　戸長村長平→正副戸長　卦紙綴　14

156 寺替御届案　明治八年三月二四日　第十六大区小二区越中国射水郡二上村・野口與左衛門→権令山田秀典　罫紙　1　公315

157 寺替御届案　明治八年三月二四日　第十六大区小二区越中国射水郡二上村・西川又右衛門等七名→権令・山田秀典　罫紙　1　公316

158 土地賃借請書　明治八年四月一六日　二上村大菅健一郎→二上村第一区長森七之助　罫紙　1

159 (地所売買約定証綴)　明治九～一二年　罫紙綴　117　公189～216～254

160 徳米之義につき願　明治一〇年二月二四日　二上村副戸長蔵野徳蔵→第四大区区務所　罫紙　1

161 減租米分与の義につき御届　明治一〇年四月　二上村地主総代三之亟等八人→正副区長・戸長　罫紙綴　3　公315

162 明治二年等の未納の貢米代を本年(明治一〇)中に可指出誓約の証　明治一〇年　→山崎忠平等　一枚物(証券界紙)　20

163 「誌」(村費品々協議取極示談書)　明治一二年一月五日　細野藤平→同苗　罫紙綴　2

164 射水郡熊無村地震絵図　明治一三年一月　一紙　1

165 堤防御普請入形帳　明治一四年五月　石川縣射水郡二上村　横半帳　4　公279

166 越中国小矢部川通射水郡二上村堤防修築目論見帳　明治一四年九月　罫紙綴　5　公280

167 堤防急施御普請入形帳　明治一四年一一月　石川縣射水郡二上村　横半帳　3　公281～283

168 堤防御普請入形帳　明治一四年一一月　石川縣射水郡二上村　横半帳　5　公282

169 堤防御普請入形帳　明治一四年一一月　石川縣射水郡二上村　横半帳　3　公284

170 越中国小矢部川通射水郡二上村堤防修繕出来帳　明治一四年一二月　罫紙綴　20　公287～288

171 変地帳　明治一四年　長帳　9　公189～216～254

172 堤防御普請増分入形帳　明治一五年七月　石川縣射水郡二上村→石川県土木課　横半帳　3　公289

173 堤防御普請入形帳　明治一五年七月　石川縣射水郡二上村　横半帳　3　公290

174 銭方万造仕出し簿　明治一五年一二月　二上村惣代門井忠左衛門　長帳　16

175 領中六尺以上懸橋御届につき取調帳　明治一八年一月　射水郡二上村　長帳　5

176 土地為取替の約定書写　明治二一～二四年　→地主惣代　罫紙綴　5

177 用水々門目論見帳　明治二三年四月一〇日　二上村　袋綴　2

178 領之内橋割賦当仕出簿　明治二三年　二上村　長帳　15

179 再荒地免租年期付与聞届通達　明治二六年七月二七日　富山県知事徳久恒範→二上村島彦右衛門外一五名　罫紙　1

180 約定書附録交換地所明細書　明治二九年三月　慈尊院住職芹谷法順等五名→二上村一村総代細野藤平等八名　罫紙　2

181 領之内江浚見図帳　長帳　3
明治二九年　射水郡二上村大字二上村

182 土地分割届　罫紙　1
明治三五年四月三〇日　大菅秋蔵→金沢税務管理局長水越理庸
○ほかに丈量野取図　四四枚

183 基本財産台帳　長帳　2
明治三八年一二月　射水郡二上村第一区長

184 堤防御普請につき守山町彦右衛門へ渡し　長帳　2
不明　→彦右衛門

185 二上村地内字四ヶ開領寄付地開墾願見取図　一紙　1
年未詳

186 不出来橋書上　長帳　4
不明

187 村方雑関係帳断簡　一括
不明

188 (二上村上村下村銭書上)　長帳　4
不明

189 (二上村江浚組分覚)　長帳　2
(近代)

190 村基本金元帳　横半帳　14
大正一二年より昭和二七年まで　二上第壱区長

191 (二上岡田用水)「水利権確認等事件」　袋綴　81
昭和五年　二上・谷内作蔵、沼田法律事務所

192 「富山県射水郡二上村二上耕地整理組合地区設計書」　罫紙綴　28
昭和五年

193 「契約書」(電動力需給に関して)　罫紙綴　4
昭和五年六月一一日　二上村・谷内作蔵、高岡電灯株式会社菅野伝右衛門

194 二上村二上岡田耕地整理組合組合長・組合副長選任認可状　罫紙綴　7
昭和六年一〇月二〇日　富山県知事・鈴木敬一→二上村役場

○罫紙六枚綴、ガリ版刷、それ以降は、昭和六年一○月一三日付、議長・森七之助ほか二名署名捺印

195 大井潰地保償料支払帳　罫紙綴　2
昭和二四年　二上区長

196 人足帳　長帳　8
昭和二〇年代

197 高岡　図22　青焼図　1
昭和三四年九月　パシフィック航空測量株式会社調整
○「351下八ヶ城光寺線　352荒屋二上新線　353高岡下二上線　472二上神社西通線　473二上神社前通線」の書込あり

198 二上共有地□利書　袋綴　16
昭和四三年二月一二日　高岡市二上土地改良区理事長豊嶋耕→二上共有地

199 北陸電力㈱西高岡線架設に伴い二上地区への契約書・覚書その他　18
昭和四三年　北陸電力株式会社富山支店→豊島耕、森十作

200 土地改良事業換地処分登記申請書　2
昭和四五年八月二七日　高岡市二上土地改良区、理事長、豊嶋耕→富山地方法務局高岡支局

四、田地割・地租改正

201 田地割用籤箱　長方形木箱（一箱）
年欠（江戸時代）
○籤棒二五本（天保九年以降の籤数に一致）

202 御田地割籤組　横半帳　95
天保九年　二上村
○「御田地割仕惣歩合盛書上申帳」209と地名が一致するので天保九年とする

203 御田地割野帳壱　長帳　37
（天保九年）　二上村
○縄手弐百歩割、八反田百歩割、材木町、中道ノ上、畠田百五十歩割、前田

204 御田地割野帳弐　長帳　40
天保九年一〇月　二上村
○腰前、そりみ、鉄砲町、中田、上柳原、八ヶ腰、稗田、どぶけ、塚田、下柳原、水窪、塚田

205 御田地割野帳三　長帳　29
天保九年一〇月　二上村
○古川壱番～五番・伊勢子、板寺、上大豆田、下大豆田、島田、狐田、新打腰、荒田壱番
○表紙のほか、「古川一番～五番」がある。荒田弐番割一枚を加える。

206 御田地割野帳四　長帳　35
天保九年　二上村
○「堂口、桜木下、懸川原腰、板寺弐番割、川成壱番・弐番、山崎壱番・弐番、伊繰付壱番・弐番、丸山下」

207 御田地割野帳五（後欠）　長帳　41
天保九年一〇月　二上村
○「赤池、川成、西埋田、東埋田、五味入地久、古屋敷、島直、福島、折壱番、折弐番、伊繰付三はん」

208 御田地割野帳六（断簡）　長帳　27
天保九年　二上村
○断簡。「山田弐番割」「法花坊」があるので野帳六である
○不詳三枚

209 御田地割仕惣歩合盛書上申帳　袋綴　14　公40
天保一〇年　射水郡西条組二上村→大門新町惣次郎・折橋喜兵衛
○同文二冊。
○肝煎茂右衛門、加人西海老坂村長五郎、組合頭久八・忠兵衛・長右衛門
○百姓六三名、懸作一八名

210 （田地割人別居屋敷歩帳）　長帳　90
天保（九年）

211 養老寺拝領山口々年貢人々より書取写記　長帳　1
安政三年一一月　二上村
○表紙のみ

212 御田地割田引地野帳　長帳　76
安政四年九月　二上村

213 御田地割野帳　長帳　34
安政四年　二上村
○字壱番弐百歩割、字縄手壱番百五拾歩割、字縄手弐番百五拾歩割、字縄手三番百歩割、字そりみ弐百歩割
○合印（印大）により安政四年とする

214 御田地割野帳　横半帳　58
安政四年　二上村
○合印（印大）により安政四年とする
○中道上百歩割、穴田百歩割、中道下弐百歩割、腰前弐百歩割

215 御田地割野帳（断簡一）　横半帳　186
安政四年一〇月　二上村
○本帳表紙、前田、大坪、畑田、穴田、そりみ、中田、柳島、稗田、八ヶ腰、どぶけ、塚田

216 御田地割野帳（断簡二）　横半帳　176
安政四年一〇月　二上村
○合帳表紙二種、下豆田・中坪・大坪、山田・蔭、中道下・腰前、百五十歩割・二百歩割、雑
○合印大

217 （御田地割野帳）　長帳　22
（江戸時代・年未詳）
○表紙および前欠
○同所弐番弐拾歩割、三番弐拾歩割、丸山折畑拾三歩割、畑拾五歩割、畑弐拾歩割（銘は二五まで）
○合印中

218 御田地割畑打立野帳　長帳 2
安政四年八月一七日　二上村
○断簡(表紙と一枚目のみ)
○「字蔵屋敷畑弐番三拾歩割、同所弐拾歩割、同三番弐拾歩割、丸山折畑拾三歩割、畑拾五歩割、畑弐拾歩割弐本組」

219 御田地割帳(歩過書出田方出来附)　長帳 20
年欠
○田方歩不足、畑歩不足、田引地過歩、田引地不足歩、立り高過、立り高不足、立り高当り不足、田形惣地、畑惣地、畦割

220 四ヶ開割替野帳　長帳 18
慶応二年　二上村

221 拝領山調理帳　長帳 14
慶応三年六月　養老寺
○(表紙)「三冊七号」

222 分卦高屋敷帳　横半帳 4
明治三年一〇月
○先慈尊院門前屋敷

223 分卦高田歩帳　横半帳 7
明治三年一〇月
○字は丸山、宮の内、小谷内、菖蒲谷、寺ヶ谷内、観音寺、浄ヶ谷内

224 分卦高畑歩帳　横半帳 4
明治三年一〇月
○字は犬内、宮の内、小谷内、寺ヶ谷内、谷内

225 二上山元養老寺拝領山之内開発地元畑折帳　横半帳 21
明治三年一〇月　射水郡郷長棟取

226 二上村竿入方願書　続紙 1 公181
明治五年一〇月　射水郡第二十二区二番組二上村→第二十二区二番組戸長・副戸長
○藤兵衛など一二〇名(連印)

227 御田地割定書帳　袋綴 27 公182
明治五年一〇月　第二十二区二番組二上村→第二十二区戸長・副戸長

228 御田地割野帳　横半帳 76
明治五年

○字前田壱反割、字畑ヶ田半反割、字中道上壱反割、字穴田壱反割、合帳南前、字往還外百八歩割二上村

229 御田地引地野帳　本帳二　横半帳 45
(明治五年)

230 御田地割野帳　横半帳 73
明治五年一一月一三日
○壱番、縄手一番、板寺、堂口、川成、大豆田

231 御田地割野帳　横半帳 74
明治五年一一月二〇日
○古川、伊勢子、桜木、古屋敷、福嶋

232 御田地割野帳四　横半帳 62
明治五年一一月二三日
○曽利身壱反割、同中田半田割、稗田、八ヶ腰

233 御田地割野帳六(後筆)　横半帳 30
明治五年
○山崎、前、嶋直し

234 御田地割野帳　合帳拾一　横半帳 1
明治五年
○断簡(表紙のみ)
「新開三反割、四拾歩割、弐番割、三拾六歩割」

235 (田地割個人別引地帳)　横半帳 104
明治五年
○表紙欠
○「茂助引地／字川木橋三而／南方道五歩除テ／一、拾八間五歩六厘東西／西方ニ道四歩除テ／北方ニ江弐歩除テ／一八百弐分南北」

236 引地引不足并不引分共　長帳 4
明治
○古川、伊勢子、桜木、古屋敷、福嶋

237 元未進高・村高入歩帳　横半帳 4
明治五年六月

238 壱番□・・・□　横半帳 71
明治五年
○岡湯南取、弐番割、六番割、蔵屋敷畑四拾歩割、折畑弐拾歩割、塚田畑みぐら田、守山浄覚寺居屋敷

239 御田地打上等預ヶ歩帳　横半帳　10
明治五年
○合印により明治五年とする

240 田地割野帳(断簡)　横半帳　72
明治五年
○山田割、丸山割、院内割、谷内谷、新開弐番割、等
○合印の同じ断簡を一括(この合印は明治五年の野帳と一致)

241 御田地割野帳　五　横半帳　66
明治六年三月二六日
○「八ヶ腰割十八歩／字新村腰割／同堂好割／埋田割／下柳原割百八十歩割」
○合帳

242 御田地割野帳　七　横半帳　71
明治六年三月二九日
○八反田、下柳原、埋田、伊繰付、折

243 分卦高等決算帳　4
明治六年三月　第十九大区小二区

244 御田地割野帳本帳　拾弐　横半帳　16
明治六年四月
○所々神主山割百歩、所々揃寄田

245 畔割字菖蒲谷　拾三　横半帳　18
明治六年五月

246 御田地割に付込歩調理帳　横半帳　8
明治六年五月

247 地券書上に付田地割仕惣歩合盛帳　袋綴　19　公184
明治六年五月

248 分卦高田歩直帳　横半帳　14
明治六年七月
○(表紙朱書)「但、歩米也」
○②分卦高畑歩直帳　明治六年七月
③分卦高屋敷歩直帳　明治六年七月

249 田地割歩過不足指引記　長帳　15
明治六年七月

250 屋敷歩数記　長帳　12
明治六年八月　射水郡二上村

251 預歩等に当る過不足平均仕出記　長帳　24
明治六年八月　射水郡二上村

252 元未進高之内古田高入□除地仕分歩米記　横半帳　7
明治六年八月　二上村

253 分卦屋敷切分帳　横半帳　10
明治六年九月　二上村

254 字伊勢子切附歩帳　長帳　5
明治六年一〇月　二上村

255 字伊勢子切附野帳　横半帳　16
明治六年一一月

256 屋敷野帳　横半帳　163
明治六年

257 御田地割野帳　横半帳　37
明治六年
○畑壱番　弐番割　三番割

258 嘉永元年新開高、古田に付高　長帳　7
年欠
○姓を記すので明治五年以降
○明治五、六年の田地割時か

259 田地割野帳（山割）断簡　横半帳　24
（明治六年）

260 神主山割合帳　長帳　5
明治（六年）

261 地券御渡方奉願候書付　袋綴　4
明治六年　第十九大区小二区越中国射水郡二上村持主掛川原佐平→新川県庁

262 地券御渡方一村限帳綴（雛形）　袋綴　21　公210
年欠　第何大区小何区越中国射水郡何村　211

263 地租改正関係雑件
明治六年

264 山税金等取立方仕出帳九号　長帳　9
明治七年一一月　二上村

265 山地券調帳拾号　長帳　35
明治七年　二上村

266 地籍に付書上留　袋綴　58　公197
明治八年三月　二上村
○除税地書上　七年分
惣高歩数書上同年
実地御検査書上ノ分

267 地租御改正ニ付定書　袋綴　12　公198
明治八年四月　二上村

268 地租地券調方野帳　壱　横半帳　77
明治八年
○地番一―二八八

269 地租地券調方野帳　三　横半帳　69
明治八年四月二九日　二上村
○山崎割、福嶋割、古屋敷割、川成割、萩森割
○地番四六二～七四七

270 地租地券調方野帳　四　横半帳　90
明治八年
○堂口割、古川割、伊勢子、とふけ
○地番七四八～一〇七五

271 地租改ニ付歩調野帳　五　横半帳　47
明治八年
○五番割、八反田、壱番割
○地番一〇七六～一二四六

272 地租地券調方野帳　六　横半帳　60
明治八年　二上村
○山田割、菖蒲谷
○地番一二四七～一三九九

273 地租地券調方野帳　七　横半帳　75
明治八年　二上村
○縄手割、八反田割、楚利身割、八ヶ腰割、稗田有割、塚田割、柳原
○地番一三九九～一六九四

274 地租地券調方野帳　横半帳　62
明治八年
○地番一八〇二～二〇六五

275 地租地券調方野帳　横半帳　95
明治八年
○地番二一七四～二三〇六

276 地租地券調方野帳　横半帳　35
明治八年　二上村
○畑ヶ田割、天水割

277 地租地券調方野帳　横半帳　70
明治八年　二上村
○山崎割

278 地租地券調方野帳　横半帳　40
明治八年　二上村
○前田割、岡湯割、往環道外割

279 手絵図野帳　壱　横半帳　16
明治八年四月一四日　二上村

280 第十六大区小二区二上村　横半帳　18
明治八年四月一九日　伊藤

281 地租調手絵図帳　二　横半帳　37
明治八年五月　二上村

282 地租ニ付屋敷手絵図帳　四　横半帳　30
明治八年六月　二上村

283 地租調畑手絵図帳　横半帳　7
明治八年七月　二上村

284 (地引絵図下帳)　横半帳　71
(明治八年)

285 地租改正地引絵図下図(断簡)
明治八年

286 地租改正関係野帳断簡
明治八年

287 二上村絵図(断簡)　続紙　2
(明治初年)
○万延元年絵図の写し

288 旧高新開高等帳（明治八年）　横半帳　86
○人別持高表
○明治八年の持高を記し、貼紙で修正している
○関連の破欠帳を同封

289 山野帳（後欠）　横半帳　8
明治一一年一二月上旬
○「小窪割」／「六人割」

290 山野帳　参号　横半帳　36
明治一一年一二月
○大平割、堂浦割、大窪六人割、寺ヶ谷内、此上山割

291 二上村山地丈量野帳　五号　横半帳　77
明治一一年一二月三日

292 二上村山地丈量手絵帳　六号　横半帳　27
明治一一年一二月

293 院内大谷中尾野帳　壱号　横半帳　48
明治一一年一二月　二上村

294 元院内社地より四十歩刈　久次山より元神主山　野帳　横半帳　19
明治一一年一二月　二上村

295 片山割野帳　六号　横半帳　43
明治一一年

296 山地等級等書上帳　袋綴　9
明治一二年四月　越中国射水郡二上村惣代→石川県大書記官熊野九郎

297 変地所反別等書上帳　長帳　28
明治一二年一〇月　二上村

298 山林原野隣名表御届　罫紙　4
明治一四年七月二三日　石川県越中国射水郡二上村地主惣代沙魚川孫七郎等三名→石川県令千坂高雅
○字院内大谷一四番など筆七九名外一八八名

299 字鳥越山絵図上にて打立野帳　横半帳　5
明治一五年八月　二上村
○（表紙）「但実地打立竿六尺三寸／角打にて調理歩数は／図面上にて打立す」

300 山地券状御下ヶ渡し願　罫紙　2
明治一五年一二月四日　石川県越中国射水郡二上村戸長門井忠左衛門→県令代理石川県大書記官園田安□
○和解説諭中の二上村字鳥越の山林八番・九番・十番三筆の地券状下ヶ渡しの願

301 地租圖親組壱人別帳　長帳　14
明治三四年三月　二上村大字二上村

302 地租圖組帳　長帳　7
明治四一年三月二九日　大字二上村

303 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／壹番／字四ヶ／壱号」

304 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／壹番／字四ヶ／貳号」

305 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／壱番／字四ヶ／三号」

306 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／二番／丸山」

307 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／三番／梅田」

308 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／四番／山崎」

309 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／五番／院内」

310 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／六番／板寺」

311 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／七番／字川成」

312 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／八番／大豆田」

313 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／九番／字屋敷代」

314 二上村地籍図（欠）　折本　1
○「二上村／十番／？」

315 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／十一番／古川」

316 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／拾弐番／字市割」

317 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／十三番／字谷内」

318 二上村地籍図　折本　1
○「二上村／十四番／字八反田」

319 二上村地籍図
○「二上村／十五番／字柳原」 折本 1

320 二上村地籍図
○「二上村／十六番／字中田」 折本 1

321 二上村地籍図
○「二上村／十七番／天水」 折本 1

322 二上村地籍図
○「二上村／十八番／字浄ヶ谷内」 折本 1

323 二上村地籍図
○「二上村／十九番／字友田」 折本 1

324 二上村地籍図
○「二上村／二十番／字材木町」 折本 1

325 二上村地籍図
○「二上村／二十一番／字前田」 折本 1

326 二上村地籍図
○「二上村／二十二番／字岡湯」 折本 1

327 二上村地籍図
○「二上村／隣地図」 折本 1

328 二上村地籍図
明治
○「城光寺村領」 折本 1

329 射水郡二上村二上岡田耕地整理組合地区現形図
年欠
○「市割」、「天水」、「前田」、「材木町」、「岡ノ湯」、「往還外」 折本 1

330 欠

五、追加（主に田地割・地租改正）

331 御田地割野帳「四冊」
天保九年一〇月　二上村
○荒田弐番百歩割、川成弐番百歩割、堂口百歩割、山崎壱はん百歩割、桜木下百歩割、同弐番百歩割、掛川原百歩割、伊縁付壱はん百歩割、板寺弐番百歩割、同弐はん百歩割、川成壱番百歩割、丸山五拾歩割 長帳 10

332 御田地割野帳「六冊」
天保九年一〇月　二上村
○表紙のみ。山田壱番百歩割、山田弐番百歩割、山田参番百歩割、往還外五拾歩割、守山下五拾歩割、山田四拾歩割 長帳 1

333 御田地割に付拝領山等堺□□□儀に付申分に相成寺方引□□□
安政四年八月 横半帳 11

334 御田地割野帳（本帳）
安政四年九月二七日　二上村
○板寺壱番百歩割、同弐番百歩割、川成壱番割百歩、桜木下夕百歩割、堂口百歩割 横半帳 69

335 御田地割野帳（本帳）
安政四年九月二八日
○畑田百五拾歩割、岡湯弐百歩割、前田百五拾歩割、中道上弐百歩割 横半帳 39

336 御田地割野帳（本帳）
安政四年九月
○中、後欠。古川一番百歩割、同弐番、同三番、掛川原腰百歩割、伊勢子百歩割 横半帳 22

337 御畑地割野帳（合帳）
安政四年一一月　二上村
○字蔵屋舗拾参歩割、神明畑廿歩割二本組 横半帳 15

338 御田地割野帳（本帳）
安政四年一〇月
○上柳原弐百歩割、八ヶ腰百歩割
○別帳（下柳原百歩割、水窪百歩割） 横半帳 32

339 御田地割野帳（本帳）
安政四年一〇月
○福島百歩割、ごみ入百歩割、西埋田割百歩割、東埋田百歩割 横半帳 63

340 御田地割野帳（本帳）
安政四年一〇月
○所々拾イ四拾歩割、山田四拾歩割、蔭弐拾歩割 横半帳 55

341 御田地割野帳
（安政四年）
○表紙欠。字八反田百歩割、古川四番百歩割、古川五番百歩割、とふけ壱番百歩割 横半帳 63

342 御田地割野帳
（安政四年）
○字伊勢子百歩割、字縄手三番百歩割 横半帳 15

348 御田地割野帳（合帳）　横半帳　54
安政四年一〇月　二上村
○荒田壱番四百歩割、荒田弐番百歩割、新村腰百歩割、古屋敷百歩割、地久百歩割
○虫損のため、数量を数えることが困難

349 御田地割野帳（合帳）　横半帳　70
安政四年一〇月
○山崎壱番百歩割、山崎弐番百歩割、伊繰付壱番百歩割、伊繰付弐番百歩割、赤池百歩割

350 御田地割野帳（本帳）　横半帳　43
安政四年一〇月
○嶋田百歩割、往還外四拾歩割、法花坊五拾歩割

351 御田地割野帳（表紙欠）　横半帳　53
（安政四年）
○八反田百歩割、古川五番百歩割、とふけ一番百歩割

352 御田地割野帳　横半帳　44
（安政四年）
○表紙欠。嶋田百歩割、法花坊五拾歩割

353 御田地割野帳（表紙欠）　横半帳　73
（安政四年）
○古川壱番三百六拾歩、伊勢子百八拾歩割、桜木割百八拾歩、荒田壱反割、福島百八拾歩割

343 御田地割野帳　横半帳　39
（安政四年）
○表紙欠。字中田百歩割

344 御田地割野帳（本帳）　横半帳　74
安政四年一〇月晦日
○下大豆田弐百歩割、下大豆田二百歩割、中坪百歩割、大坪百歩割

345 御田地割野帳（合帳）　横半帳
安政四年九月晦日
○上大豆弐百歩割、下大豆弐百歩割、中坪百歩割、大坪百歩割。
○虫損のため、数量を数えることが困難

346 御田地割野帳（合帳）　横半帳　81
安政四年一〇月
○ど婦け二番百歩割、同三番百歩割、塚田二番百歩割、同一番百歩割、下柳原百歩割、水窪百歩割

347 御田地割野帳（本帳）　横半帳
安政四年一〇月　二上村
○荒田壱番四百歩割、同弐番百歩割、新村腰百歩割、古屋舗百歩割、地久百歩割
○虫損のため、数量を数えることが困難

354 御田地割野帳（本帳）　横半帳　31
安政四年一〇月九日
○川成二番百歩割、同三番百歩割

355 御田地割野帳（合帳）　横半帳　29
安政四年一〇月九日
○川成二番百歩割、同三番百歩割

356 御田地割野帳（本帳）　横半帳　39
安政四年一〇月八日
○鉄炮町弐番百歩割、同壱番百歩割、そりみ弐番百歩割、中田百歩割、柳嶋百歩割、稗田百歩割

357 分卦高屋敷之内切分　長帳　3
（安政四年）

358 御田地割野帳（合帳）　横半帳　62
安政四年
○福嶋百歩割、ごみ入百歩割、西理田百歩割、東理田百歩割

359 御田地割野帳（合帳）（中・後欠）　横半帳　6
安政四年一〇月三日　二上村
○中路上百歩割、穴田百歩割、中路下百歩割、腰前二百歩割

360 御田地割野帳（本帳）　横半帳　57
安政四年巳一〇月
○伊繰付三番百歩割、丸山折壱番百歩割、同弐番百歩割、嶋直百歩割

361 御田地割野帳（本帳）　横半帳　69
安政四年一〇月
○山崎一番百歩割、伊繰付一番百歩割、山崎二番百歩割、赤池百歩割、伊繰付二番百歩割

362 御田地割野帳　横半帳　30
安政四年九月
○古川壱番百歩割、同弐番百歩割、同三番百歩割、掛川原腰百歩割、伊勢子百歩割
○虫損のため、数量を数えることが困難

363 御田地割野帳（合帳）　横半帳　69
安政四年九月二八日
○畑田百五拾歩割、前田百五拾歩割、中道上二百歩割

364 御田地割野帳（合帳）　横半帳　24
安政四年一〇月
○鉄鉋弐番百歩割、鉄鉋壱番百歩割、そりみ弐番百歩割、中田百歩割、柳島百歩割、稗田百歩割

365 御田地割野帳（合帳）　横半帳　56
安政四年一〇月
○伊操付三番百歩割、丸山折一番百歩割、同弐番百歩割、嶋直百歩割

366 御田地割野帳（本帳）　横半帳　83
安政四年一〇月
○片山下夕百五拾歩割、山田壱番百歩割、山田弐番百歩割、山田三番百歩割、菖蒲谷三拾歩割

367 御田地割野帳（合帳）　横半帳
安政四年一〇月
○片山下五拾歩割、山田一番百歩割、山田二番百歩割、山田三番百歩割、菖蒲谷三十歩割
○虫損のため、数量を数えることが困難。54まで数えることができた

368 所々割残畑方惣地打立野帳　横半帳　6
安政四年一一月

369 所々畔打立野帳　長帳　11
安政四年一一月

370 御畑地割野帳（本帳）　横半帳　20
安政四年一一月
○字蔵屋敷拾三歩割、神明畑廿歩割二本組、二上村

371 宮三昧墓場打立野帳　横半帳　7
安政四年一一月　二上村

372 田畑畔歩米人別仕出帳　長帳　10
安政五年六月　二上村

373 御田地割野毛山下タ高畔等打立野帳　長帳　10
安政四年八月　二上村

374 二上村用水図帳　袋綴　18
文久元年九月　射水郡御扶持人

375 領内立毛枯穂等に付除内米等惣見分野帳　十冊の内　横半帳　62
明治二年八月　庄三郎、茂助、佐十郎、孫三郎
○朱字で「十冊ノ内」とある

376 領内立毛枯穂等に付除内米等惣見分野帳　十冊の内　横半帳　58
明治二年八月

377 領内立毛枯穂等に付除内米等惣見分野帳　十冊の内　横半帳　61
明治二年八月
○忠左ェ門、藤兵衛、久蔵、米嶋村懸作　長八、惣助

378 領内立毛枯穂などに付除内米など惣見分野帳　横半帳　56
明治二年八月

379 領内立毛損毛等に付除内米等総見分野帳　十冊の内　横半帳　14
明治二年九月　庄三郎、茂助、佐十郎、孫三

380 領内立毛損毛などに付除内米など惣見分野帳　横半帳　15
明治二年九月

381 場々河原新開留野帳　長帳　39
明治四年三月　西條組二上村

382 二上山之養老寺拝領山之内開発地元打立帳　罫紙綴　5
明治三年一〇月　射水郡郷長棟取

383 御管地山御拂下ヶ代價書上帳　横半帳　74
明治五年六月一三日　射水郡二上村

384 御田地割野帳二（合帳）　横半帳　74
明治五年一一月一三日　二上村
○壱番百八歩割、縄手壱番百八拾割、板寺百八十歩割、堂口百八十歩割、川成百八十歩割、上大豆田三百六拾歩割
○No.230の合帳

385 御田地割野帳（本帳）　横半帳　83
明治五年一一月一八日
○前田壱反割、畑ヶ田百八拾歩割、中道上壱反割、穴田壱反割、往還外百八拾歩割
○No.228の本帳
○虫損甚だしい

386 御田地割野帳五（本帳）　横半帳　63
明治五年　二上村
○同南前、字八ヶ腰割百八拾割、同新村腰割、同度婦割、同埋田割
○No.241の本帳

387 御田地割野帳六（合帳）　横半帳　29
明治五年　二上村
○嶋直シ百八拾割、字山崎百八拾割
○No.233の合帳

388 御田地割野帳（七）（合帳）　横半帳　71
明治六年三月二九日
○八反田割百八拾歩割、東埋田百八拾歩割、伊繰付百八歩割、折百八拾歩割
○No.242の合帳
○配列は帳面の番号順による

389 御田地割野帳八（本帳）
明治六年四月一日　二上村
○塚田割百八拾歩、山田割百八歩、院内割百八歩、字天水百八歩割
○No.240の本帳

390 御田地割野帳　東　九　横半帳　31
明治六年三月三一日　二上村
○丸山割百八拾歩、天水百八歩割、東海老坂村、山下五平殿替地記

391 新開野帳畑　御田地割野帳十　横半帳　68
明治六年　二上村
○新開野帳畑、五拾歩壱番割、五拾歩弐番割、弐拾五歩三番割、蔵屋敷割四拾歩
○No.257に関連

392 地券書上人々持高当り田引地歩当り切込帳　長帳　27
明治六年五月　二上村

393 屋敷地所高当歩数仕出頭振寺屋鋪人々向口切込記帳　長帳　48
明治六年五月　二上村

394 觸次中日勤記　長帳　9
明治六年七月ヨリ　二上村組合長
○明治六年は田地割の年である。
○山崎忠平・森茂右衛門・門井紋左衛門・長谷久蔵

395 御廻章受取通帳　長帳　11
明治六年七月　二上村組合長

396 生没控　袋綴　5
明治五年

397 二上村死去人御届　罫紙綴　2
明治六年一〇月

398 月々遺漏人御届
明治六年九月
罫紙綴 4

399 地券取調中副戸長日勤常御用之外に付日当可立哉伺中之分
明治六年一二月　二上村→
長帳 9

400 毎月人員取調御届書帳　壱組ヨリ五組ヨリ
明治七年　門井忠吉→
長帳 2

401 射水神社上知払下仮地券帳
明治七年
○惣〆九二八貫二八文（金四六円四〇銭一厘四毛）
長帳 9

402 越中国射水郡小矢部川通当夏堤防修繕出来形帳
明治七年
袋綴 6

403 社地寺庵地墓地打立帳
明治八年三月二九日　二上村
長帳 11

404 山地證受券状調雇人料並紙代割符取立帳
明治八年　二上村戸長村長平
長帳 7

405 地租調畑打立野帳　十三
明治八年七月
横半帳 53

406 四ヶ開一人別限り帳
明治八年
○「合盛米記ス置候也二上村」
横半帳 17

407 二上村開孫次郎等地所売却右村戸長にて見届置候證書扣指出候分其三
明治八年一二月・同九年二月　二上村戸長
→第十六大区
罫紙 9

408 二上村山林台帳
（年欠）
○朱字修正の最も早いものは村上九右衛門の明治八年一二月三一日なので、ここに置く
長帳 118

409 当村地内共有地交名帳内訳取調書上帳
明治一〇年　第四大区十六区越中国射水郡二上村
袋綴 13

410 地所売買に付旧高地価組替雑綴
（年欠）　二上村
○「明治十一年二月売」の記事あり
袋綴 26

411 院内大谷・中尾谷合無地打立野帳
明治一一年一二月　二上村
横半帳 2

412 地価持主帳
明治一二年三月　二上村
罫紙綴 11

413 字鳥越等山之内九番拾番山地打立野帳
明治一五年八月　二上村
横半帳 6

414 自明治十四年至る十五年　二ヵ年間村内限り協議費差引帳
明治一六年四月　二上村
長帳 11

415 用悪水路堰留取除説諭願
明治二四年六月二日
罫紙 6

416 元養老寺本地佛堂建立寄附・献金人面簿
明治二五年八月一六日　越中射水郡二上村氏子中
長帳 4

417 射水神社分石献燈建築に付諸人足村方より寄附に付記簿
明治二七年九月一二日　射水郡二上村木下宗平
長帳 18

418 領中橋割くじ当帳
明治二四年三月　二上村大字二上村
長帳 22

419 改修道路潰地届出調書仕出帳
明治三五年三月　二上村大字二上村
(2) 明治三五年三月　改修道路潰地取調手絵図綴
二上村大字二上村→　長帳19枚
横半帳 63

420 道路改修に付潰地届出調書仕出帳
明治三六年四月　大字二上村
横半帳 24

421 二上村萬書類調帳
明治三七年四月五日
(1) 「但シ籤親一同ニテ調査ス」とあり
(2) 目録　明治三〇年五月一〇日
(3) 目録　明治四三年一二月一〇日
長帳 18

(4) 大正三年二月六日～昭和四二年一月二八日
事務引継目録帳　大正三年二月六日
→T5・4・5→T9・3・28→S3・5・7→S8・12・17→S11・4・9→S14・9・2→S19・3・3→S23・3・28→S31・3・5→S34・2→S37・3・1→S40・2・28→S43・1・

422 地租くじ親組壱人別帳
明治三七年四月　二上村第壱区長
長帳 12

423 土地寄附證書
明治四一年五月一〇日　長谷久太郎外一八八名
○長谷久太郎外一八八名連署
○二上村字鳥越弐拾番ノ壱、山林七反六畝拾四歩共有地を射水神社分社へ寄附、高岡区裁判所へ登記。
罫紙綴 17

424 共有土地所有権保存登記申請書
明治四一年五月一二日　長谷久太郎外一八八名→高岡区裁判所
○長谷久太郎外一八八名の連署
罫紙綴 19